

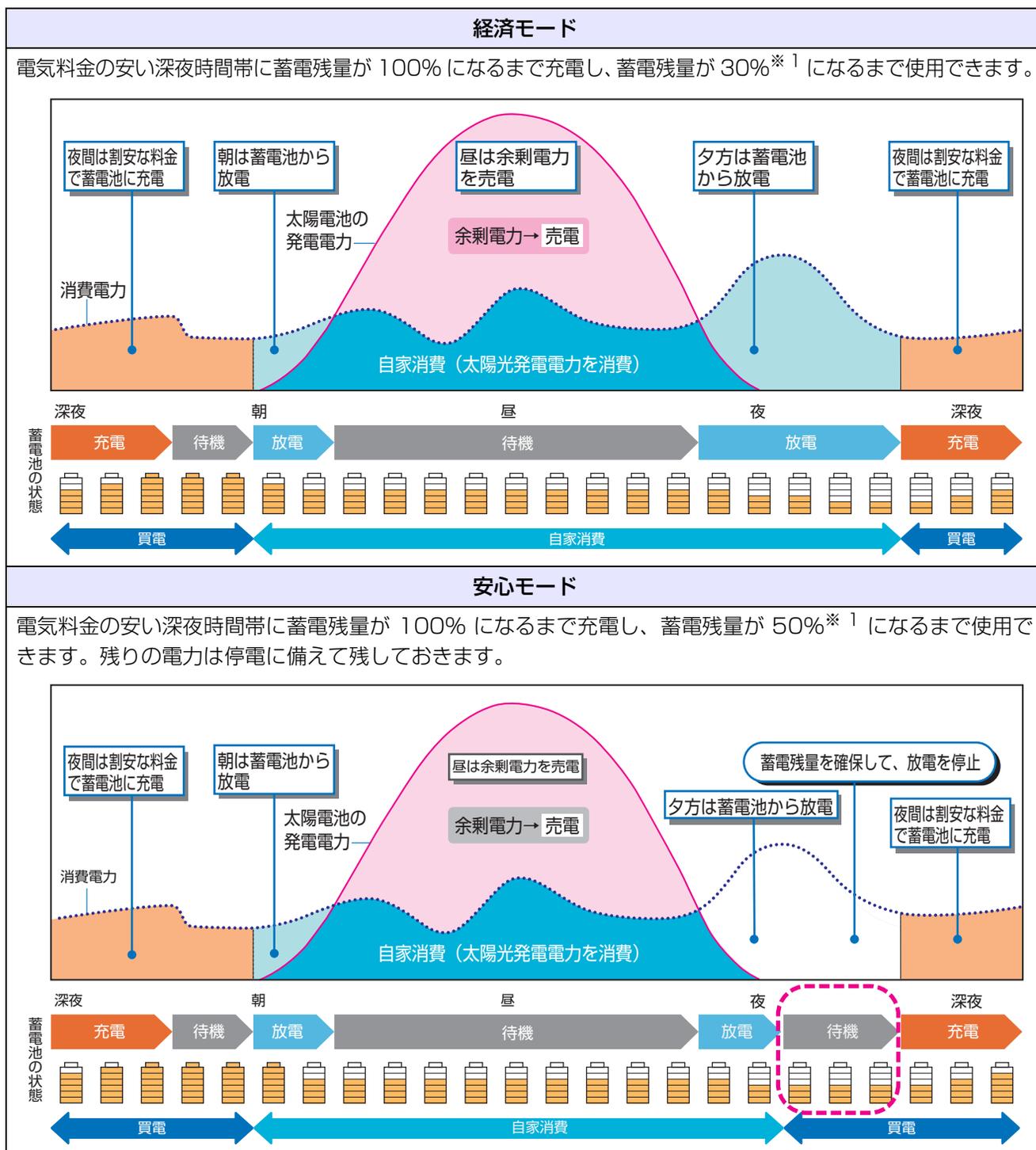
蓄電設定の変更のしかた（[UP] チクデン）

蓄電動作モードについて

本システムは蓄電池に電力を充電し、日常、または非常時にご家庭の電力として使用することができます。本システムでは以下の6つの蓄電動作モードを設定することができます。

◆ 通常運転時

お客様の生活スタイルや環境に合わせて下記の3つの中から、最適な動作モードを選択することができます。（下記イラストは各蓄電動作モードの動作イメージです。天候や設定などの条件により変わります）

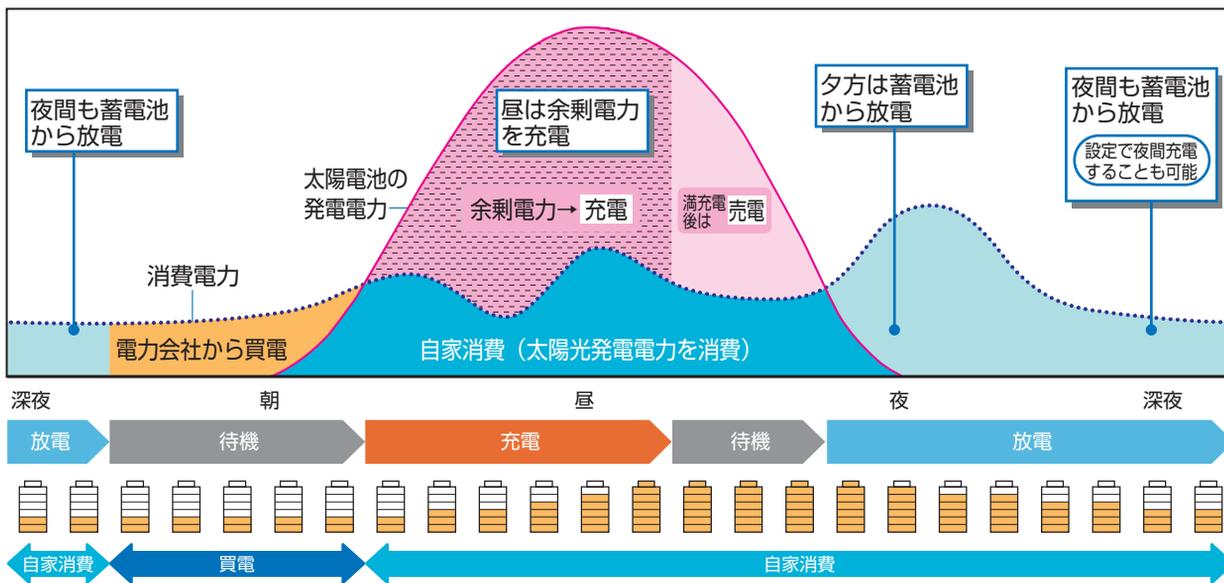


ユーザ設定メニューの使い方 (つづき)

グリーンモード

太陽光発電ありシステムで、太陽光発電の余剰電力を充電することができるモードです。蓄電残量が 30%※¹ になるまで使用できます。

- 「SOC ジョウゲン」の設定 (⇒ 51) により、深夜時間帯に充電する蓄電残量が変わります。



※ 1. 初期値です。蓄電残量の下限は変更できます。(⇒ 50)

非常時や保守時 (通常時は使用しませんので、設定しないようにしてください)

<p>強制充電モード</p>	<p>計画停電に備えるなど、蓄電池ユニットを満充電の状態にしておきたい場合に設定します。強制充電モードにすると、時間帯に関わらず、満充電になるまで充電します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● (システム A-1 の場合 (太陽光発電なしシステムの場合)) 電力会社からの買電電力で充電します。 ● (システム A-2、B、C の場合 (太陽光発電ありシステムの場合)) 太陽光発電中 (昼間など) は太陽光発電の発電電力で充電します。 発電電力が余る場合は、ご家庭で消費します。さらに余る場合は、売電されます。 太陽光発電していないとき (夜間など) や太陽光発電の電力が不足する場合は、電力会社からの買電電力で充電します。
<p>強制放電モード</p>	<p>引っ越しや交換で蓄電池ユニットを移動させるときなど、事前に強制放電したい場合に設定します。強制放電モードにすると、蓄電残量が 30% になるまで放電します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ご家庭の電気製品は、蓄電電力および買電電力を使って動きます。蓄電電力で不足する電力は電力会社から買います。(不足していない場合でも、商用系統に逆流しないように約 0.1kW を買電します。) ● (システム A-2、B、C の場合 (太陽光発電ありシステムの場合)) 太陽光発電の発電電力がご家庭の電気製品の消費電力より大きい場合は、放電しません。 ● 強制放電が終了するまでの時間は、ご家庭の消費電力状況により変わります。ご家庭の消費電力を増やすことで、放電を促進することができます。 消費電力のめやすは 5600W で、約 1 時間 45 分で強制放電が完了します。
<p>待機モード</p>	<p>蓄電池ユニットが待機状態になり、このモードに設定している間、充電・放電しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 強制充電モードで充電が完了した場合や強制放電モードで放電が完了した場合に、待機モードに切り替わります。

蓄電動作モードの変更のしかた（[UP01] チクデンドウサモード）

システムの動作モードを設定します。

- 蓄電動作モードについて詳しくは 47 ページをお読みください。
- 通常は「ケイザイ」/「アンシン」/「グリーン」のいずれかに設定してください。
- 「キョウセイジュウデン」/「キョウセイホウデン」/「タイキ」は非常時や保守時のモードです。通常は設定しないでください。

1 ユーザ設定メニュー（トップメニュー）の「チクデン」を選択し、決定ボタンを押す（⇒ 45）

- パワーコンディショナのユニット No. を表示します。

2 決定ボタンを押す

3 ▲/▼ボタンで「チクデンドウサモード」を選び、決定ボタンを押す

4 ▲/▼ボタンで設定値を選び、決定ボタンを押す

※停電に備える場案はアンシンモードを選択してください

設定値
ケイザイ / アンシン / グリーン※ ¹ / キョウセイジュウデン※ ² / キョウセイホウデン※ ² / タイキ※ ²

※ 1.(システム **A**-1 の場合（太陽光発電なしシステムの場合））

グリーンモードに設定しないでください。

※ 2.非常時や保守時に設定するモードです。通常は設定しないでください。

- 戻るボタンを数回押すと、メインメニューに戻ります。

チクデン →

チクデン
>Unit 30 (1 / 1)

チクデンドウサモード →
ケイザイ

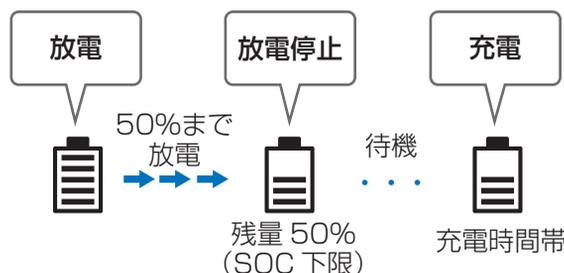
チクデンドウサモード
>ケイザイ

SOC (State Of Charge) 下限の設定のしかた（[UP11] SOC カゲン）

停電に備えて、「チクデンドウサモード」（⇒ 49）で選んだモードの SOC 下限（放電できる蓄電残量の下限）を設定します。設定した蓄電残量まで放電すると、蓄電池ユニットは放電を停止します。

【例：SOC 下限を 50% に設定した場合】

蓄電残量が 50% になるまでは、太陽光発電の発電電力やご家庭の消費電力に合わせて放電します。蓄電残量が 50% になると放電を停止し、充放電時刻設定で設定した充電時間帯になるまで待機状態になります。



- 1 ユーザ設定メニュー（トップメニュー）の「チクデン」を選択し、決定ボタンを押す（⇒ 45）

- パワーコンディショナのユニット No. を表示します。

- 2 決定ボタンを押す

- 3 ▲ / ▼ ボタンで「SOC カゲン」を選択し、決定ボタンを押す

- 4 ▲ / ▼ ボタンで設定値を選び、決定ボタンを押す

チクデン →

チクデン
>Unit 30 (1 / 1)

SOC カゲン →
0%

SOC カゲン
>30%

蓄電動作モード	選択できる設定値
経済モード時	100%/90%/80%/70%/60%/50%/
グリーンモード時	40%/30% (初期値) /20%/10%/0%
安心モード時	100%/90%/80%/70%/60%/50% (初期値) /40%/30%/20%/10%/0%

蓄電残量が設定できません。
残量を選択してください。

- 蓄電池ユニットの過放電防止のため、停電時は規定の蓄電残量である 6% になると放電を停止します。その後、蓄電残量が 7% 以上（システム **A** -2）、16% 以上（システム **B**、**C**）充電されると、放電を再開します。「SOC カゲン」の設定を 10% 以下に設定した場合、停電時に電気をすぐに使用できない場合があります。停電時に電気を使用したい場合は、余裕を持った設定にしてください。経済モード時、グリーンモード時の初期値は 30% であり、停電時に電気を使用できるようにしています。

- 戻るボタンを数回押すと、メインメニューに戻ります。

◆ 蓄電残量と停電時の電気製品の使用時間のめやす

蓄電池ユニットの蓄電残量	電気製品の消費電力	使用可能時間
50%	1000VA	約 5.9 時間* 1

※ 1. (システム **A** -1 (太陽光発電なしシステム) の場合)

蓄電池ユニットが新品の場合の数値です。

(システム **A** -2、**B**、**C** (太陽光発電ありシステム) の場合)

蓄電池ユニットが新品で、太陽電池の発電電力を使用しない場合（夜間など）の数値です。

充電時間帯のSOC上限の設定のしかた（[UP12] SOC ジョウゲン）

「チクデンドウサモード」(⇒ 49) を「グリーンモード」に設定している場合に、充電時間帯の蓄電残量の上限を設定します。

- 1 ユーザ設定メニュー（トップメニュー）の「チクデン」を選択し、決定ボタンを押す（⇒ 45）

- パワーコンディショナのユニット No. を表示します。

- 2 決定ボタンを押す

- 3 ▲/▼ボタンで「SOC ジョウゲン」を選び、決定ボタンを押す

- 4 ▲/▼ボタンで設定値を選び、決定ボタンを押す

設定値
50%/40%/30%/20%/10%/0%* 1（初期値）

* 1. 0%に設定すると充電時間帯に充電を行いません。

- 戻るボタンを数回押すと、メインメニューに戻ります。

チクデン →

チクデン
>Unit 30 (1 / 1)

SOC ジョウゲン →
0%

SOC ジョウゲン
>30%